

# この製品のここに注目

## 制御情報データ収集パッケージソフトウェア

# 「Control Pack CPTRACE-I」の制御情報見える化

Control Pack CPTRACE-Iは、プラントシステムの保全業務をサポートするために、コントローラのレジスタデータを収集し、グラフ表示を行うトレースシステムをプログラムレスで構築するソフトウェアです。試験中・操業中の制御状態の記録・解析により、設備の状況が確認でき、電気設備の保全業務を支援します。

CPTRACE-Iをご利用いただくことで、異常発生時にシーケンス解析、原因究明が可能となり、問題点を早期解決します。また、試運転調整時に制御ロジック確認や調整作業も容易になります。

### ◆ 主な特長

#### ● 高速で確実なデータ収集

コントローラの制御周期であるスキャン周期単位の制御データをもれなく収集可能。

\*:コントローラ機種、アプリケーション条件による。

#### ● リアルタイム表示

リアルタイム表示により、試運転時の調整データがグラフで確認可能。

\*:いずれかのビューア1台で表示。

#### ● プログラムレス

各種初期設定はウィザード形式で行うため、設定変更が簡単。

\*:コントローラ側にラダープログラムが必要。

#### ● 標準ビューワ機能

標準ビューワによる各種グラフ表示画面で簡単にデータ確認が可能。

### ◆ システム構成

CPTRACE-Iは、Windows\*1パソコン上で動作するソフトウェアで、サーバ機能とビューワ機能で構成されています。また、CP-215\*2/CP-218\*2/CP-217\*2を使用して、さまざまなシステムを構築できます。

\*1:WindowsはMicrosoft社の登録商標です。

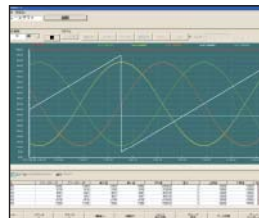
\*2:当社専用ネットワークです。



### ◆ トレースシステム例

#### アナログ・デジタル画面

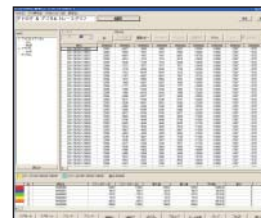
(グラフによるデータ表示)



グループ：最大1000グループ  
表示：リアルタイム、ロギング  
ペン：アナログ16点、  
デジタル32点

#### リスト画面

(数値によるデータ表示)



グループ：最大1000グループ  
表示：ロギング  
ペン：アナログ、デジタル  
合計16点

## 小形、高性能、省エネ、簡単操作の高圧インバータ

# 「FSDrive-MV1000」への更新による省スペース化

当社は1996年に直列多重高圧インバータを日本で始めて製品化して以来、省エネ&高信頼性にお応えする技術開発を続けています。

最新のFSDrive-MV1000は、直列多重高圧インバータと低圧インバータの両方の特長を合わせ持った、世界最小クラスの高圧インバータです。「小形、高性能、省エネ、簡単操作」を開発コンセプトとして、ファン・ブロウ・ポンプなどの風水力応用機械、押出機・バンバリミキサなどの定トルク用途、コンプレッサなど専用機械向けに適用できます。



FSDrive-MV1000

#### 高圧インバータの発展

VS-686HV5 ○ 1996年  
直列多重高圧インバータ  
(日本で初めて製品化)

VS-686HV5S ○ 1998年

VS-686HV5SD ○ 2002年

FSDrive-MV1S ○ 2005年

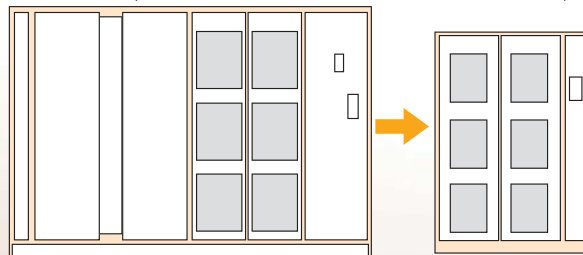
初期形のVARISPEED-686HV5はリリースより17年経っており、製品の更新時期に入ってきています。

FSDrive-MV1000は従来機種より66%ダウンの小形化を実現し、更新した場合に容易に設置できるとともに、省スペース化ができます。最新の高圧インバータへのリニューアルをおすすめします。

#### 従来品とFSDrive-MV1000とのサイズ比較

VARISPEED-686HV5  
(3kV級 850kVA)

FSDrive-MV1000  
(3kV級 800kVA)



・幅：4880mm → 1950mm  
・高さ：2330mm → 2150mm  
・奥行き：1090mm → 1000mm  
・体積比：1 : 0.34

■ お問い合わせ先: システムエンジニアリング事業部 技術管理課 TEL: 0930-23-1422 FAX: 0930-25-8072